



2024年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月14日

上場会社名 (株)アルバック 上場取引所 東
コード番号 6728 URL <https://www.ulvac.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩下 節生
問合せ先責任者 (役職名) 理事 IR部長 (氏名) 梅田 彰 TEL 0467-89-2033
四半期報告書提出予定日 2024年5月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：有（国内機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満四捨五入）

1. 2024年6月期第3四半期の連結業績（2023年7月1日～2024年3月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期第3四半期	185,207	15.1	20,407	60.1	20,475	30.7	13,291	13.1
2023年6月期第3四半期	160,959	△3.1	12,743	△34.8	15,663	△23.4	11,756	△14.7

（注）包括利益 2024年6月期第3四半期 17,085百万円（77.4%） 2023年6月期第3四半期 9,632百万円（△50.6%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年6月期第3四半期	269.77	—
2023年6月期第3四半期	238.70	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年6月期第3四半期	378,534	215,751	55.2
2023年6月期	353,474	204,853	56.1

（参考）自己資本 2024年6月期第3四半期 208,947百万円 2023年6月期 198,212百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年6月期	—	—	—	109.00	109.00
2024年6月期	—	—	—	—	—
2024年6月期（予想）	—	—	—	114.00	114.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年6月期の連結業績予想（2023年7月1日～2024年6月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	245,000	7.7	23,000	15.3	24,500	7.1	16,000	12.9	324.76

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年6月期3Q	49,355,938株	2023年6月期	49,355,938株
② 期末自己株式数	2024年6月期3Q	81,327株	2023年6月期	107,207株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年6月期3Q	49,267,142株	2023年6月期3Q	49,248,958株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報)	10
3. 補足情報	12
(1) 販売実績	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(単位：百万円)

	2023年6月期第3四半期 連結累計期間	2024年6月期第3四半期 連結累計期間	前年同期比 (増減率)
受注高	172,523	189,689	10.0%
売上高	160,959	185,207	15.1%
営業利益	12,743	20,407	60.1%
経常利益	15,663	20,475	30.7%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	11,756	13,291	13.1%

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、穏やかな回復基調で推移しましたが、世界的な金融引締めに伴う海外景気の下振れリスクが意識されるなど、先行きに対する不透明感が高まりました。

当社グループを取り巻く事業環境は、半導体業界では、スマートフォンやパソコンなどの需要減速に伴い短期的には半導体メーカーの設備投資が鈍化していますが、生成AIへの期待も相俟って中長期的な半導体需要拡大が見込まれるとともに、地政学的リスクに対応した世界各地での半導体工場新增設計画が進められています。エレクトロニクス分野では、グリーンエネルギー化・EV化進展等に伴うパワーデバイス投資、スマート社会化・デジタル化・メタバース実現に向けた各種電子デバイスの技術革新・増産投資、中国の国産化投資などが継続しています。フラットパネルディスプレイ（FPD）業界においては、タブレット・パソコン用ITパネルが液晶から有機ELへの転換期にあり、大型基板の有機EL投資が今後見込まれます。また、EVバッテリーの小型大容量化、安全性向上実現に向けた量産投資が本格化しはじめています。

このような状況において、当第3四半期連結累計期間につきましては、受注高は1,896億89百万円（前年同期比171億66百万円（10.0%）増）、売上高は1,852億7百万円（同242億48百万円（15.1%）増）となりました。また、損益につきましては、営業利益は204億7百万円（同76億63百万円（60.1%）増）、経常利益は204億75百万円（同48億12百万円（30.7%）増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、132億91百万円（同15億35百万円（13.1%）増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

「真空機器事業」

(単位：百万円)

	2023年6月期第3四半期 連結累計期間	2024年6月期第3四半期 連結累計期間	前年同期比 (増減率)
受注高	139,520	154,873	11.0%
売上高	131,008	150,521	14.9%
営業利益	10,338	17,892	73.1%

真空機器事業を品目別に見ますと次のとおりです。

(FPD製造装置)

EVバッテリーの小型大容量化、安全性向上に向けた量産投資が本格化しはじめたため、受注高は前年同期を上回り、売上高は前年同期並みとなりました。

(半導体及び電子部品製造装置)

半導体及び電子部品製造装置では、先端ロジック・メモリは調整局面から下期にかけて投資回復、日本・中国のパワーデバイス投資活発化などにより、受注高、売上高ともに前年同期を上回りました。

(コンポーネント)

コンポーネント事業は、半導体電子・EV用バッテリー・民生機器関連向けの真空ポンプ・計測機器・電源機器などが好調に推移し、受注高、売上高ともに前年同期を上回りました。

(一般産業用装置)

高機能磁石製造装置や医療用凍結乾燥装置などが寄与し、受注高、売上高ともに前年同期を上回りました。

その結果、真空機器事業の受注高は1,548億73百万円、受注残高は1,320億94百万円、売上高は1,505億21百万円となり、178億92百万円の営業利益となりました。

「真空応用事業」

(単位：百万円)

	2023年6月期第3四半期 連結累計期間	2024年6月期第3四半期 連結累計期間	前年同期比 (増減率)
受注高	33,003	34,816	5.5 %
売上高	29,951	34,686	15.8 %
営業利益	2,362	2,420	2.4 %

真空応用事業を品目別に見ますと次のとおりです。

(材料)

FPD関連の工場稼働率回復等により受注高、売上高ともに前年同期を上回りました。

(その他)

表面分析機器関連の受注期ずれ等により、受注高は前年同期を下回りましたが、高精細・高機能ディスプレイ向けマスクブランクス関連等が寄与し、売上高は前年同期を上回りました。

その結果、真空応用事業の受注高は348億16百万円、受注残高は164億43百万円、売上高は346億86百万円となり、24億20百万円の営業利益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は以下のとおりとなりました。

資産合計は、前連結会計年度末に比べ、250億61百万円増加となりました。主な要因は、受取手形、売掛金及び契約資産が134億45百万円、棚卸資産が84億95百万円、有形固定資産が65億47百万円それぞれ増加した一方で、現金及び預金が26億74百万円減少したことなどによります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ、141億63百万円増加となりました。主な要因は、契約負債が93億5百万円、長期借入金が40億61百万円それぞれ増加したことなどによります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ、108億97百万円増加となりました。主な要因は、利益剰余金が79億11百万円、為替換算調整勘定が26億3百万円増加したことなどによります。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況は以下のとおりとなりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益、契約負債の増加、減価償却費などのプラス要因に対し、売上債権の増加、棚卸資産の増加、仕入債務の減少などのマイナス要因により、122億86百万円の収入(前年同期は36億15百万円の支出)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形及び無形固定資産の取得による支出などにより、145億19百万円の支出(前年同期は100億85百万円の支出)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入れによる収入、長期借入金の返済、配当金の支払などにより、16億73百万円の支出(前年同期は93億7百万円の支出)となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ、29億55百万円減少し、843億62百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年6月期の業績予想につきましては、前回公表値(2023年8月8日)の見通しを変えておりません。

(注) 本資料に記載の業績見通し並びに将来予測は、現在入手可能な情報に基づき作成されたものです。世界経済情勢、半導体・電子部品・FPD・原材料などの市況、設備投資の動向、急速な技術革新への対応、為替レートの変動など様々な要因により、実際の業績・成果等はこれらの見通し・将来予測と大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	98,399	95,725
受取手形、売掛金及び契約資産	83,538	96,984
商品及び製品	6,140	6,546
仕掛品	36,485	41,003
原材料及び貯蔵品	19,335	22,907
その他	11,903	10,694
貸倒引当金	△521	△442
流動資産合計	255,280	273,416
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	25,915	27,416
機械装置及び運搬具（純額）	20,399	18,613
工具、器具及び備品（純額）	1,741	1,937
土地	8,245	8,241
リース資産（純額）	3,670	3,496
建設仮勘定	9,617	16,432
有形固定資産合計	69,588	76,135
無形固定資産		
リース資産	23	9
ソフトウェア	1,746	2,507
その他	2,568	2,785
無形固定資産合計	4,336	5,301
投資その他の資産		
投資有価証券	10,151	10,058
退職給付に係る資産	940	1,120
繰延税金資産	6,245	5,377
その他	8,962	7,943
貸倒引当金	△2,030	△817
投資その他の資産合計	24,269	23,681
固定資産合計	98,193	105,118
資産合計	353,474	378,534

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	47,336	45,744
短期借入金	11,878	13,028
リース債務	898	863
未払法人税等	2,328	1,802
契約負債	22,685	31,990
賞与引当金	5,072	5,574
役員賞与引当金	368	224
製品保証引当金	1,726	1,709
受注損失引当金	313	446
その他	14,149	15,107
流動負債合計	106,754	116,489
固定負債		
長期借入金	30,080	34,141
リース債務	3,037	2,860
繰延税金負債	195	522
退職給付に係る負債	7,414	7,331
役員株式給付引当金	311	402
資産除去債務	409	413
その他	420	627
固定負債合計	41,867	46,295
負債合計	148,620	162,784
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,873	20,873
資本剰余金	3,912	3,912
利益剰余金	160,563	168,474
自己株式	△345	△257
株主資本合計	185,003	193,002
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,036	1,865
為替換算調整勘定	12,721	15,324
退職給付に係る調整累計額	△1,547	△1,244
その他の包括利益累計額合計	13,209	15,945
非支配株主持分	6,641	6,803
純資産合計	204,853	215,751
負債純資産合計	353,474	378,534

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)
売上高	160,959	185,207
売上原価	112,920	127,857
売上総利益	48,040	57,351
販売費及び一般管理費	35,296	36,944
営業利益	12,743	20,407
営業外収益		
受取利息	237	354
受取配当金	405	509
持分法による投資利益	2,440	324
その他	1,170	1,062
営業外収益合計	4,251	2,249
営業外費用		
支払利息	335	357
為替差損	205	1,134
シンジケートローン手数料	287	—
その他	505	690
営業外費用合計	1,332	2,180
経常利益	15,663	20,475
特別利益		
投資有価証券売却益	—	155
固定資産売却益	152	91
特別利益合計	152	246
特別損失		
減損損失	36	205
特別損失合計	36	205
税金等調整前四半期純利益	15,779	20,517
法人税、住民税及び事業税	4,082	4,805
法人税等調整額	328	1,466
法人税等合計	4,409	6,271
四半期純利益	11,370	14,245
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△386	955
親会社株主に帰属する四半期純利益	11,756	13,291

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	11,370	14,245
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	387	△172
為替換算調整勘定	△2,233	2,420
退職給付に係る調整額	256	303
持分法適用会社に対する持分相当額	△149	289
その他の包括利益合計	△1,738	2,840
四半期包括利益	9,632	17,085
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,060	16,026
非支配株主に係る四半期包括利益	△429	1,059

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	15,779	20,517
減価償却費	5,956	6,530
減損損失	36	205
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	163	△1,341
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,232	415
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	305	343
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	68	91
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	204	△53
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	112	134
受取利息及び受取配当金	△642	△863
支払利息	335	357
持分法による投資損益 (△は益)	△2,440	△324
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△155
固定資産売却損益 (△は益)	△152	△91
売上債権の増減額 (△は増加)	9,113	△11,710
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△14,655	△8,237
仕入債務の増減額 (△は減少)	△8,029	△2,608
契約負債の増減額 (△は減少)	△938	8,573
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△1,155	△137
未収消費税等の増減額 (△は増加)	1,434	1,559
その他	△228	3,125
小計	4,036	16,328
利息及び配当金の受取額	766	1,259
利息の支払額	△321	△375
法人税等の支払額	△8,095	△4,926
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,615	12,286
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△18,317	△18,288
定期預金の払戻による収入	18,284	18,138
有形及び無形固定資産の取得による支出	△10,696	△14,935
有形及び無形固定資産の売却による収入	432	116
投資有価証券の売却による収入	—	291
その他	213	159
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,085	△14,519
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,006	190
長期借入れによる収入	1,800	10,400
長期借入金の返済による支出	△4,747	△5,420
配当金の支払額	△6,113	△5,374
リース債務の返済による支出	△585	△765
自己株式の取得による支出	△0	△0
非支配株主への配当金の支払額	△668	△704
財務活動によるキャッシュ・フロー	△9,307	△1,673
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,004	951
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△24,011	△2,955
現金及び現金同等物の期首残高	107,106	87,317
現金及び現金同等物の四半期末残高	83,095	84,362

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	真空機器事業	真空応用事業	計		
売上高					
一時点で移転される財又は サービス	55,390	23,639	79,029	—	79,029
一定の期間にわたり移転さ れる財又はサービス	75,618	6,313	81,930	—	81,930
顧客との契約から生じる収 益	131,008	29,951	160,959	—	160,959
外部顧客への売上高	131,008	29,951	160,959	—	160,959
セグメント間の内部売上高 又は振替高	650	1,941	2,591	△2,591	—
計	131,658	31,892	163,550	△2,591	160,959
セグメント利益	10,338	2,362	12,700	44	12,743

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 2023年7月1日 至 2024年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	真空機器事業	真空応用事業	計		
売上高					
一時点で移転される財又はサービス	60,565	28,768	89,332	—	89,332
一定の期間にわたり移転される財又はサービス	89,957	5,918	95,875	—	95,875
顧客との契約から生じる収益	150,521	34,686	185,207	—	185,207
外部顧客への売上高	150,521	34,686	185,207	—	185,207
セグメント間の内部売上高又は振替高	445	2,320	2,766	△2,766	—
計	150,967	37,006	187,973	△2,766	185,207
セグメント利益	17,892	2,420	20,312	95	20,407

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(のれんの金額の重要な変動)

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高 (百万円)	前年同期比 (%)
真空機器事業	150,521	114.9
真空応用事業	34,686	115.8
合計	185,207	115.1

(注) 1. 真空機器事業の主な品目別販売実績及び当該販売実績に対する割合は次のとおりであります。

品目	当第3四半期連結累計期間	
	販売高 (百万円)	割合 (%)
FPD製造装置	38,396	25.5
半導体及び電子部品製造装置	67,107	44.6
コンポーネント	28,831	19.1
一般産業用装置	16,187	10.8
計	150,521	100.0

2. 真空応用事業の主な品目別販売実績及び当該販売実績に対する割合は次のとおりであります。

品目	当第3四半期連結累計期間	
	販売高 (百万円)	割合 (%)
材料	17,043	49.1
その他	17,643	50.9
計	34,686	100.0